

海辺の花園・再生プロジェクト 第10弾



Salvia-Maru



現地観察会・体験活動「海辺の花園、いちばんの早起きは誰？」

【日 時】2023.7.8 (土) 5:00~8:00

(※予備日 7.9(日) 5:00~8:00) 途中参加もOK!

【講 師】長谷川 雅美 氏 (東邦大学名誉教授)

【場 所】仲の原園地駐車場 集合・解散

【調査地】サンセットパームライン(赤禿~万立浜)

【持ち物】帽子、飲料水、ルーペ(あれば)

任意
追加

軽食と飲み物

折り畳みイスやレジャーシート



かつて大島の海岸線を鮮やかに彩っていた黄色やオレンジ色の花々。それがだんだん少なくなってきたことにお気づきでしょうか？減ってしまった花々の姿をどうしたら元に戻すことができるのか... 専門家の先生方にご助言をいただきながら《東海上の花彩島・大島》を一緒に復活させていきませんか？

夏、濃いオレンジの花を咲かせて海辺を彩るハマカンゾウ。英語で「Day lily」と呼ばれ、アサガオと同様、朝に花を開き夕方には閉じてしまう「一日花」です。

このたび、サンセットパームラインのハマカンゾウが 曙の空の下で花卉を開き、雄しべを広げてチョウチョを招き入れるさまを、南の島々に向かうさるびあ丸を見送りながら観察する企画をご用意しました!

サンセットパームラインでサンライズを迎えながら、ハマカンゾウと伊豆半島と富士山(見えるかな?)とともに、朝の散歩を楽しんでみませんか?

主催

伊豆大島ジオパーク推進委員会 【お問い合わせ】事務局(大島町観光課ジオパーク推進係)

TEL : 04992-2-1446 / FAX : 04992-2-1371 / E-mail : c010601@town.tokyo-oshima.lg.jp